2025年度決算および中計進捗説明会

2026年5月28日

【証券コード 4401】

ADEKA
Add Goodness

2025年度 決算説明

通期	2025年4月1日～2026年3月31日

代表取締役社長兼社長執行役員
城詰 秀尊

本日のサマリー

通期業績

- 売上高、営業利益、経常利益、当期純利益は、過去最高を更新
- 半導体材料事業は、先行投資により固定費負担が増加

業績予想

- ３期連続の増収増益（最高益）を目指す
- 全セグメントで増益を見込む
- 2026年度業績予想に中東情勢による影響は織り込まず

株主還元

- 2025年度は、期末配当を8円増配し60円、年間配当金112円
  2026年度の年間配当予想は120円 （配当性向40.8%）
- 2025年8月に決定した180億円/1000万株を上限とする
  自己株式の取得は予定通り2026年5月末 終了

1. 2025年度　通期業績

		前年度比
売上高	4,165億円	+94億円
営業利益	416億円	+6億円
当期純利益	278億円	+28億円

2. 2026年度　通期業績予想

売上高	4,530億円	+364億円
営業利益	468億円	+51億円
当期純利益	288億円	+9億円

目次

1. 2025年度 連結業績 ・・・ P４

2. 2026年度 連結業績予想 ・・・ P14

3. 中期経営計画『ＡＤＸ ２０２６』の進捗 ・・・ P27

1. 2025年度 連結業績

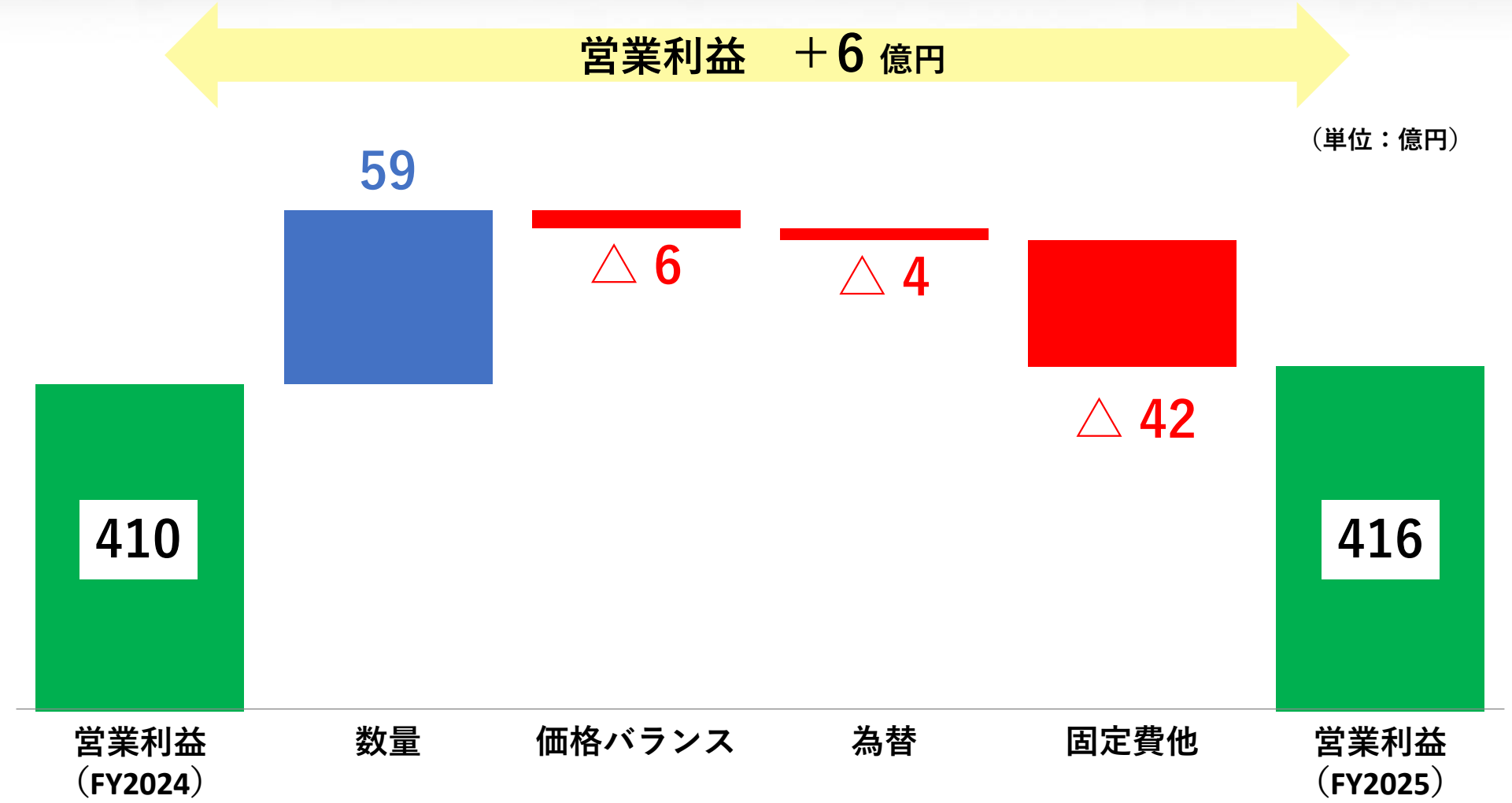
2025年度 連結業績の概要

（単位：億円）

	2024年度	2025年度	増減	増減率（%）
売上高	4,071	過去最高更新 4,165	94	2.3
営業利益	410	過去最高更新 416	6	1.5
経常利益	393	過去最高更新 427	34	8.7
当期利益	250	過去最高更新 278	28	11.4
１株利益	245.6円	278.0円	32.4	

注1 ）金額は億円未満を切り捨て、1株利益は小数点第2位を四捨五入して表示

営業利益の増減分析



注 ）金額は億円未満を切り捨てて表示

2025年度 連結業績（セグメント別）

（単位：億円）	2024年度	2025年度	増減	増減率（%）
売上高	4,071	4,165	94	2.3
化学品	2,184	2,148	△ 36	△ 1.7
樹脂添加剤	*1,054*	*984*	*△ 70*	*△ 6.7*
半導体材料	*340*	*360*	*19*	*5.8*
環境材料	*789*	*803*	*14*	*1.8*
食品	825	830	4	0.6
ライフサイエンス	999	1,117	118	11.8
その他	62	69	7	11.7
営業利益	410	416	6	1.5
化学品	280	263	△ 16	△ 6.0
樹脂添加剤	*108*	*96*	*△ 12*	*△ 11.6*
半導体材料	*90*	*74*	*△ 16*	*△ 17.7*
環境材料	*80*	*92*	*11*	*14.8*
食品	43	43	△ 0	△ 0.6
ライフサイエンス	77	98	20	26.4
その他	8	10	2	30.8

注 ）金額は億円未満を切り捨て、増減率は小数点第2位を四捨五入して表示て表示

化学品事業（樹脂添加剤）

◆ 売上高

△ 6.7%

（単位：億円）



FY2025（会計）	1Q	2Q	3Q	4Q
	251	243	232	257

◆ 営業利益

△ 11.6%

（単位：億円）



FY2025（会計）	1Q	2Q	3Q	4Q
	25	24	20	25

注）金額は億円未満を切捨て、増減率は小数点第2位を四捨五入して表示

売上高の主な要因（対前年同期）

市況低迷

◆ 家電製品、ＥＶ
低　調　難燃剤

◆ プラスチック関連
低　調　酸化防止剤

米国

データセンター投資の拡大

◆ 通信インフラ（電線）
好　調　塩ビ用安定剤

高付加価値品へのシフト

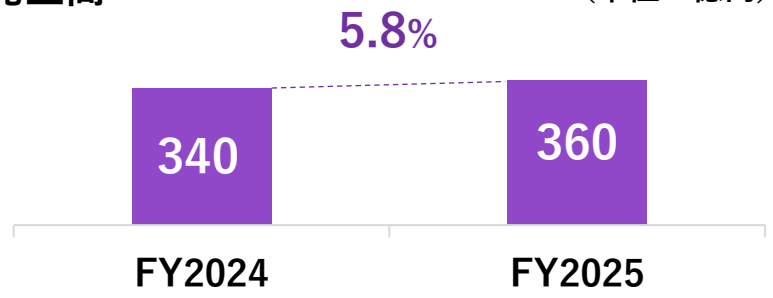
営業利益の主な要因（対前年同期）

数　量	価格バランス	固定費他
△ 12 億円	△ 1 億円	1 億円

化学品事業（半導体材料）

◆ 売上高

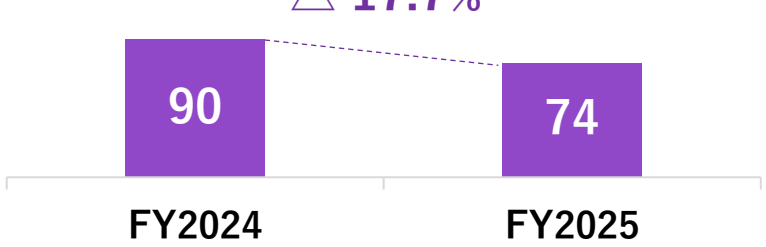
（単位：億円）



FY2025（会計）	1Q	2Q	3Q	4Q
	73	84	97	104

◆ 営業利益

（単位：億円）



FY2025（会計）	1Q	2Q	3Q	4Q
	14	19	21	19

注）金額は億円未満を切捨て、増減率は小数点第2位を四捨五入して表示
注）製品区分組み替え後の実績値を記載

売上高の主な要因（対前年同期）

ＥＵＶ露光装置の導入拡大やＰＦＡＳフリー化の需要拡大

◆ 先端フォトレジスト

好　調　半導体リソグラフィ材料

市場でメモリの世代交代が進展 ⇒ 新製品の量産で拡大基調

◆ 先端ＤＲＡＭ

堅　調　高誘電材料

◆ 先端ロジック

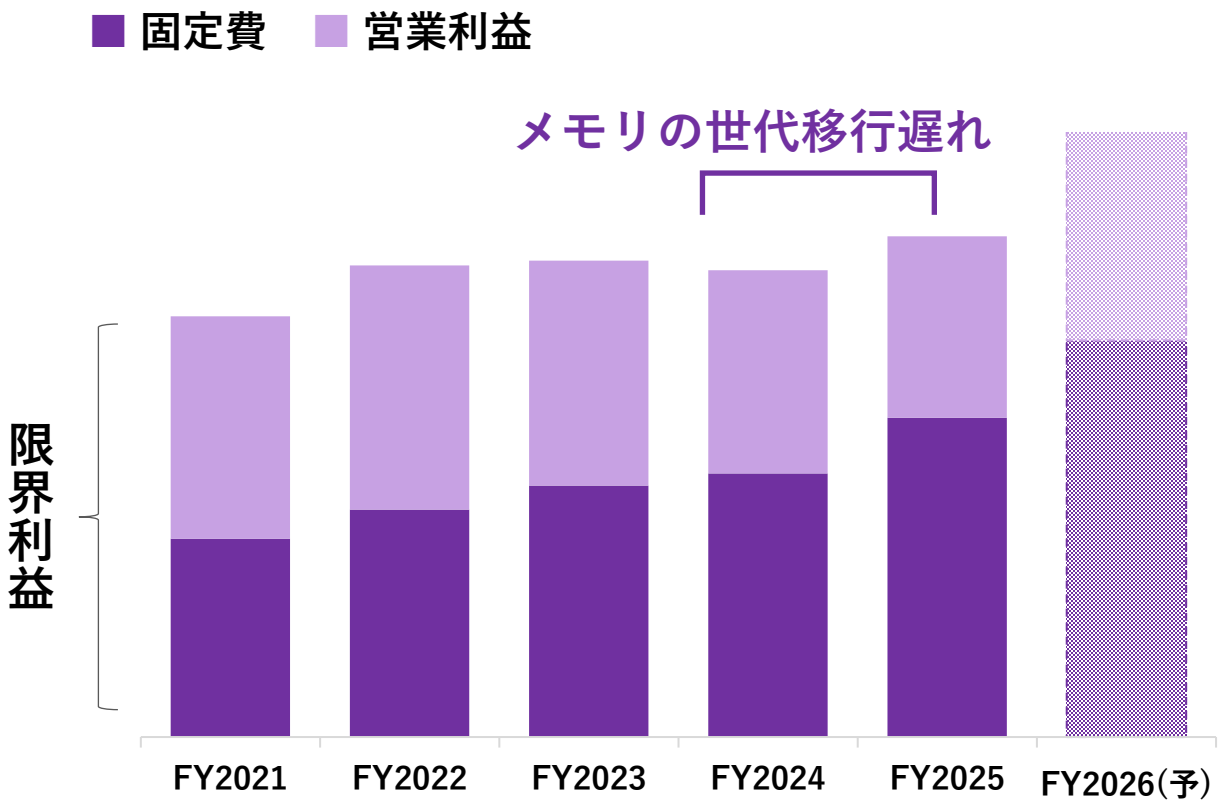
低　調　ＡＬＤ材料　✓ 次世代向け評価が前進

営業利益の主な要因（対前年同期）

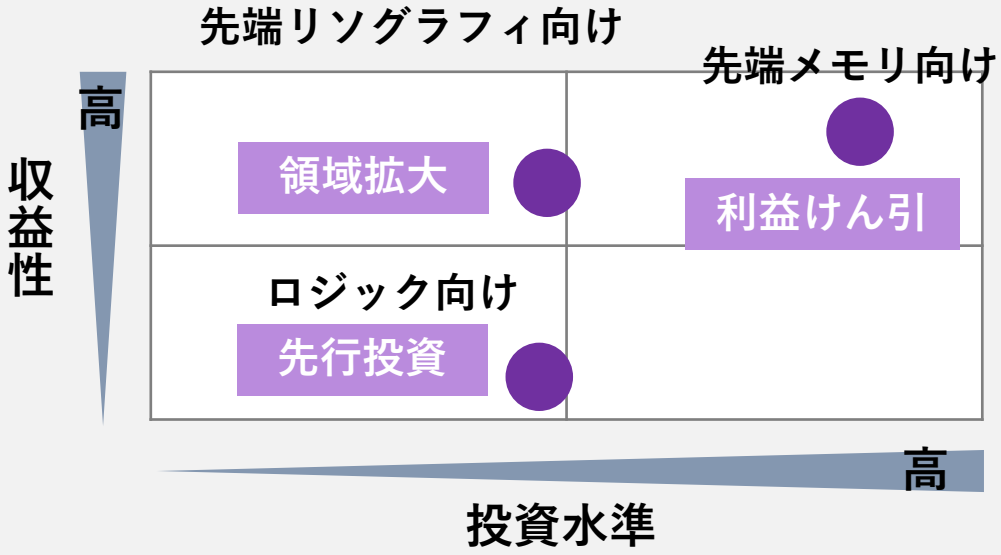
価格バランス	固定費他	為　替	数　量
△ 33 億円	△ 17 億円	△ 2 億円	37 億円

化学品事業（半導体材料）

構造的な稼ぐ力（限界利益）は伸長



FY2025 製品別位置づけ



＋

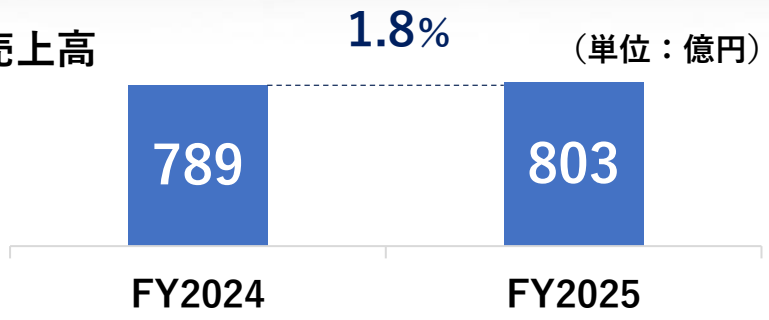
基盤強化

- 人員体制の強化
- 研究開発投資の拡大

化学品事業（環境材料）

◆ 売上高

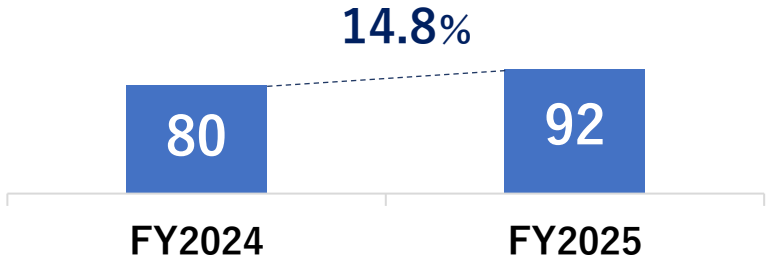
（単位：億円）



FY2025（会計）	1Q	2Q	3Q	4Q
	198	197	210	197

◆ 営業利益

（単位：億円）



FY2025（会計）	1Q	2Q	3Q	4Q
	22	23	27	19

注）金額は億円未満を切捨て、増減率は小数点第2位を四捨五入して表示
注）製品区分組み替え後の実績値を記載

売上高の主な要因（対前年同期）

◆ エレクトロニクス（電子部品、ディスプレイ）

好　調　特殊エポキシ樹脂　　堅　調　光硬化樹脂

アジア・米国で省燃費ニーズ拡大

◆ モビリティ

好　調　エンジンオイル用 潤滑油添加剤

接着剤向けなどの用途拡大

◆ 建築・インフラ（塗料）

堅　調　反応性乳化剤

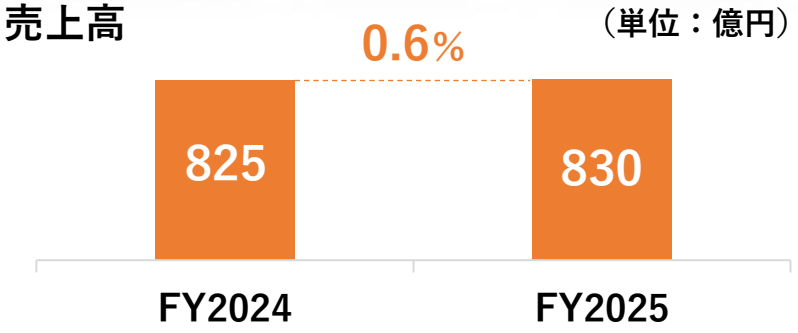
営業利益の主な要因（対前年同期）

数　量	価格バランス	為　替
6 億円	6 億円	△ 4 億円

食品事業

◆ 売上高

（単位：億円）



FY2025（会計）	1Q	2Q	3Q	4Q
	205	201	220	202

◆ 営業利益

△ 0.6%

（単位：億円）



FY2025（会計）	1Q	2Q	3Q	4Q
	11	9	15	7

注）金額は億円未満を切捨て、増減率は小数点第2位を四捨五入して表示

売上高の主な要因（対前年同期）

日本

環境貢献製品の拡大

◆ 製パンなど

堅　調　高機能練込素材

◆ カフェ、製パンなど

堅　調　ＰＢＦ*「デリプランツ」シリーズ

中国

景気低迷が継続

◆ 製パン・製菓

低　調　ショートニング、マーガリン類

営業利益の主な要因（対前年同期）

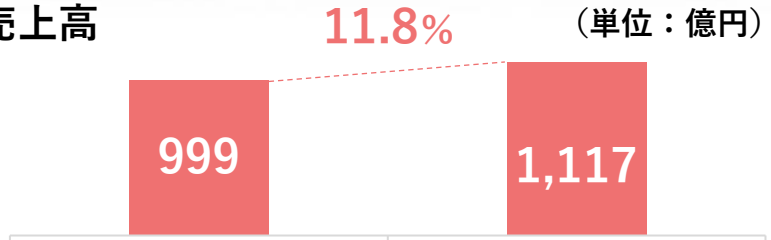
数　量	固定費他	価格バランス
△ 8 億円	△ 3 億円	11 億円

＊PBF：プラントベースフード

ライフサイエンス事業（日本農薬）

◆ 売上高

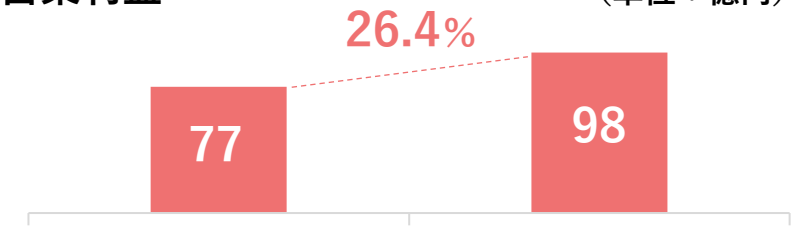
（単位：億円）



FY2025（会計）	1Q	2Q	3Q	4Q
	271	205	226	414

◆ 営業利益

（単位：億円）



FY2025（会計）	1Q	2Q	3Q	4Q
	32	8	8	47

売上高の主な要因（対前年同期）

◆ 農薬

欧州	好　調	殺虫剤の原体 除草剤（果樹・ばれいしょ）
北米	好　調	殺虫剤（果樹・ナッツ）
日本	好　調	米価高騰を背景に水稲栽培面積が増加 除草剤、殺虫剤等（水稲）

営業利益の主な要因（対前年同期）

数　量	価格バランス	為　替	固定費他
35 億円	11 億円	2 億円	△ 28 億円

注）金額は億円未満を切捨て、増減率は小数点第2位を四捨五入して表示　＊2025年度に、新規５社を連結範囲に含めました

2. 2026年度 連結業績予想

2026年度の市場環境見通し

世界経済

緩やかな成長が見込まれる一方、中東情勢を背景とする不確実性の高まりから、
先行きは依然として不透明な状況が続く見通し

セグメント	化学品				食　品		ライフサイエンス
マーケット	自動車	建築 インフラ	半導体	エレクトロニクス	量販店 コンビニ	観光・外食	農　業
市況見通し							
	伸びは鈍化も 高水準維持	住宅弱含みも デジタル基盤堅調	ＤＣ投資継続 ＡＩ牽引	パネル需要増加 電子部品が堅調	商品の小容量化 節約志向が続く	内需弱含みも 訪日需要が下支え	食料需要の拡大を 背景に作付拡大

中東情勢による事業への影響について

- 中東情勢による影響は2026年度の業績予想には反映していないが、
  サプライチェーン上のリスクや原燃料の高騰などに伴う需要減少リスク等が想定される
- 市場動向を注視しながら顧客やサプライヤーとのコミュニケーションを適切に図り、適宜対応
- 業績への具体的な影響については、適宜アップデート

一部の原材料で逼迫も、当面は供給体制を維持

化学品
ナフサ由来の原材料高騰

食品
一部原料、包材などの高騰

ライフサイエンス
溶媒、包材などの高騰

製品価格への転嫁
影響を最小化

サプライチェーン上のリスク（想定）

- 原材料・包材などの購入先における供給制約による調達面
- 物流の混乱や輸送ルートの変更、燃料費の高騰に伴う物流コストの増加
- 生産活動の一時停止・縮小がお客様に発生した場合、当社製品の販売数量に影響

2026年度 連結業績予想

（単位：億円）	2026年度 予想 上期	2026年度 予想 下期	2026年度 予想 通期	2025年度 実績	増減	増減率（%）
売上高	2,150	2,380	4,530	4,165	364	8.7
営業利益	217	251	468	416	51	12.5
経常利益	218	248	466	427	38	8.9
当期利益	142	146	288	278	9	3.4
１株利益	145.1円	149.2円	294.3円	278.0円	16.4円	

		2026年度上期の前提	2025年度 実績
為替	円／$	153.0円	150.8円
	円／€	178.0円	174.8円
ナフサ	円／KL	63,000円	67,100円

為替感応度（年度）
△ 1.1億円
△ 0.6億円

営業利益に対する
１円・円高影響

注 ）金額は億円未満を切り捨て、1株利益は小数点第2位を四捨五入して表示

2026年度 連結業績予想（セグメント別）

（単位：億円）	上期予想	下期予想	2026年度	2025年度	増減	増減率（%）
売上高	2,150	2,380	4,530	4,165	364	8.7
化学品	1,194	1,209	2,403	2,148	254	11.9
樹脂添加剤	*555*	*555*	*1,110*	*984*	*125*	*12.7*
半導体材料	*194*	*216*	*410*	*360*	*49*	*13.9*
環境材料	*445*	*438*	*883*	*803*	*79*	*9.9*
食品	440	460	900	830	69	8.4
ライフサイエンス	488	672	1,160	1,117	42	3.8
その他	28	39	67	69	△ 2	△ 3.6
営業利益	217	251	468	416	51	12.5
化学品	150	159	309	263	45	17.3
樹脂添加剤	*54*	*54*	*108*	*96*	*11*	*12.2*
半導体材料	*41*	*49*	*90*	*74*	*15*	*20.6*
環境材料	*55*	*56*	*111*	*92*	*18*	*19.8*
食品	20	30	50	43	6	14.6
ライフサイエンス	44	60	104	98	5	5.9
その他	3	2	5	10	△ 5	△ 53.4

注）金額は億円未満を切り捨て、増減率は小数点第2位を四捨五入して表示

化学品事業（樹脂添加剤）

FY2026 アデカトランスパレックスを軸とした高機能品の拡販と収益基盤強化を図る

トランスパレックス・透明化剤	高機能可塑剤・安定剤（塩ビ・ゴム用）	光安定剤
北　米・アジア	北　米	グローバル
✓ 透明樹脂市場のシェア獲得（食品容器・自動車部材・医療器具）	✓ 住宅・データセンター向け拡販・収益性改善	✓ 自動車部材向け拡販・新規用途開拓

化学品事業（半導体材料）

FY2026　ＡＩ関連投資を背景に、先端半導体材料の伸張と領域拡大

先端メモリ／成膜	先端レジスト／ＥＵＶ露光	先端ロジック／成膜
高誘電材料 （ＡＬＤ材料）	半導体リソグラフィ材料 （ＰＡＧ・ＭＯＲ用金属化合物ほか）	高誘電材料 （ＡＬＤ材料）
✓ ＨＢＭ本格量産を背景に事業拡大を加速	✓ 最先端レジスト材料で業界トップシェア奪取	✓ 最先端の研究開発とタイムリーな製品供給のための成長投資を継続

►► 先行投資

新研究棟の稼働・研究人員の強化 ｜ 生産設備の稼働 ｜ ＭＯＲ用金属化合物設備の投資決定

化学品事業（環境材料）

FY2026 戦略製品を軸としたグローバル展開の加速と選択と集中を推進

エレクトロニクス	モビリティ	生活産業
高機能接着剤 （光硬化樹脂等）	潤滑油添加剤	反応性乳化剤
中　国・台　湾・欧　州	グローバル	中　国・インド・欧　米
✓ ディスプレイ市場の開拓 ✓ 電子部品市場の開拓	✓ ハイブリット車市場の開拓 ✓ アフターマーケットオイル市場の開拓	✓ 建築塗料市場の拡販 ✓ 粘接着剤市場の開拓 ✓ 新規用途の開拓

食品事業

FY2026 フードテックでグローバル展開を拡大

製パン・製　菓・ＨｏＲｅＣａ

高付加価値製品

ＰＢＦ製品*

市場ニーズ対応製品/
現地食文化の理解と製品設計

＊ＰＢＦ：プラントベースフード

東アジア・東南アジア・インド・北　米・欧　州

- ✓ 食品ロス削減 高機能油脂の拡販（消費期限延長／生産性向上）
- ✓ 風味発現性を高める乳化素材の開拓
- ✓ 乳・動物脂・卵 代替市場開拓（チーズ・ホイップクリーム等）
- ✓ ＨｏＲｅＣａ市場の開拓 販売ルートの確立
- ✓ ＲＳＰＯ対応製品
- ✓ ハラル／ヴィーガン対応製品
- ✓ 現地嗜好対応製品

ライフサイエンス事業（日本農薬）

FY2026 自社開発品を中心に市場深耕と品目拡充を進め、販売拡大と収益基盤強化を図る

農薬

果樹・野菜等市場への展開加速

収益基盤の強化
現地販売網の強化

日　本

【拡販】
- ✓ 水稲用殺虫剤
- ✓ 果樹向け製品

北　米・欧　州

- ✓ 殺虫剤、殺ダニ剤の拡販
- ✓ 環境負荷が低い生物農薬の開拓

インド・ブラジル

- ✓ 高付加価値・重点品目へのリソース集中
- ✓ 取引先の集中と選択

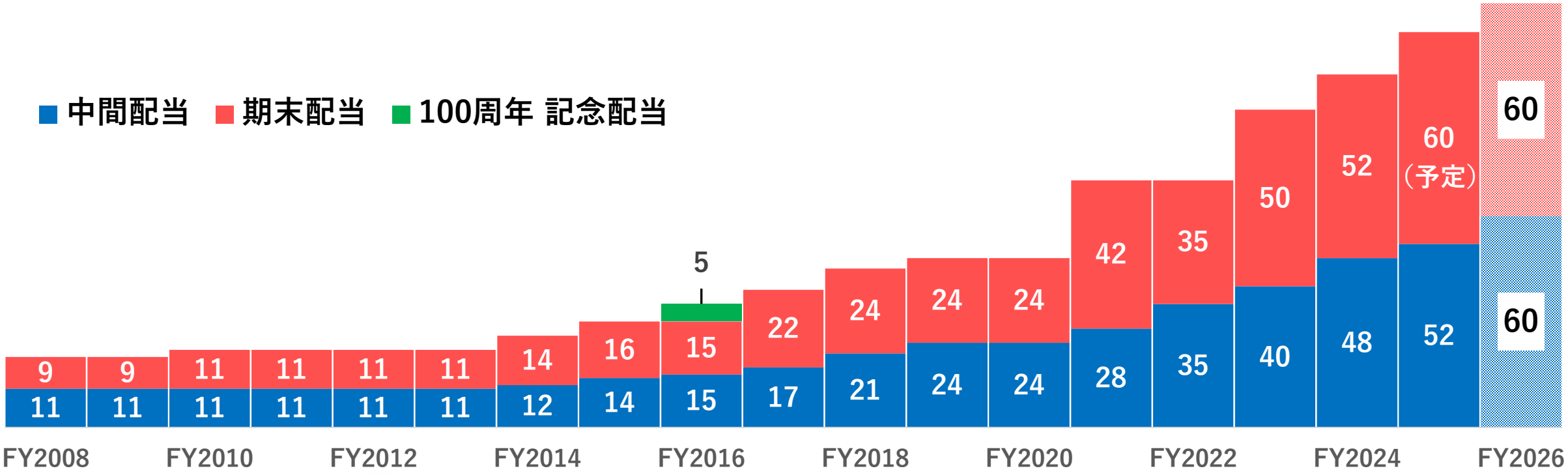
2026年度 年間配当予想

		2024年度	2025年度	2026年度（予想）
年間配当	（円/株）	100	112	120
配当性向	（%）	40.7	40.3	40.8

＜年間配当＞

4 期連続　増 配

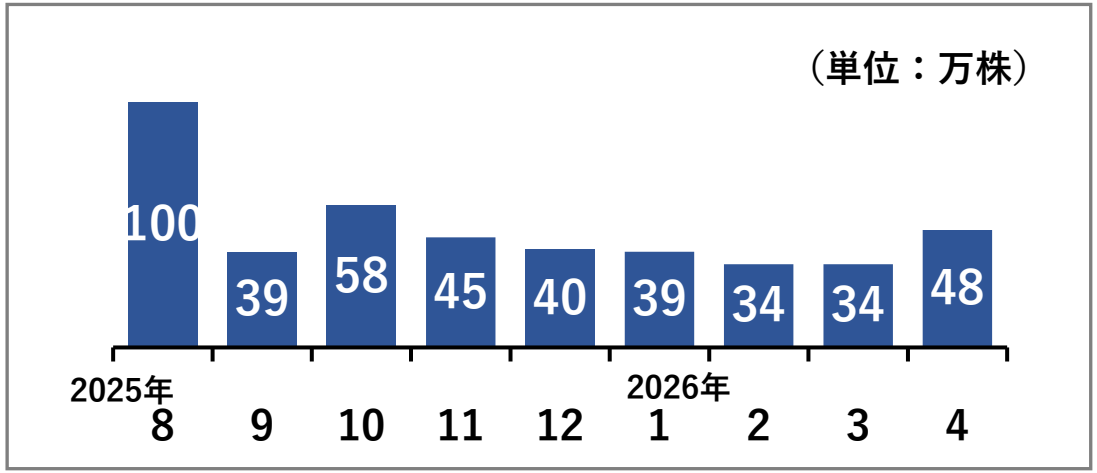
18期連続　減 配なし



自己株式の取得状況（2025年8月～2026年4月）

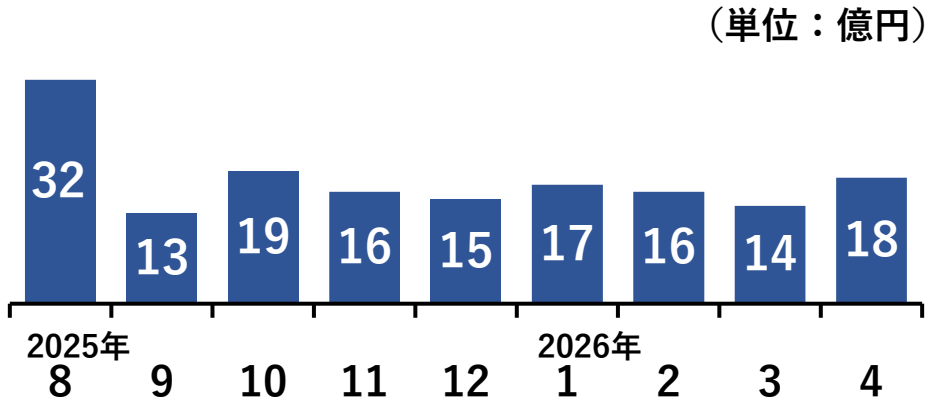
取得した株式の総数

442万株（進捗率 44%）



取得価格の総額

163億円（進捗率 91%）

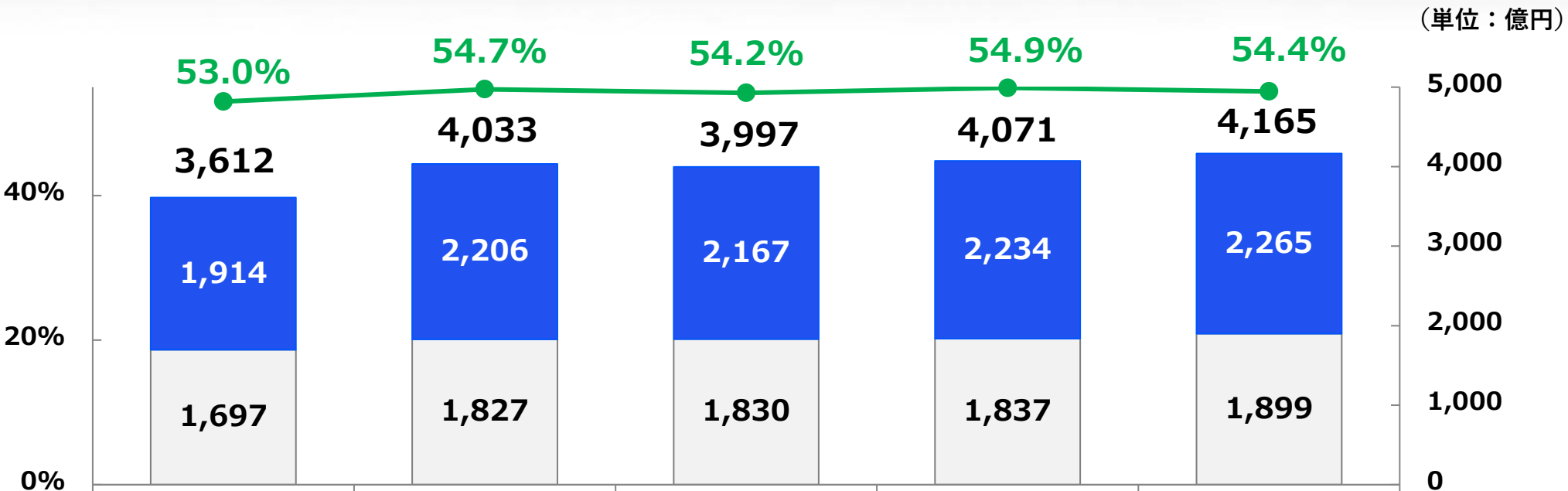


＜ご参考＞ 2025年8月8日 決議内容

- 取得／消却株式の総数（上限）：1,000万株
- 取得価格の総額（上限）：180億円
- 株式の取得期間：2025年８月12日～2026年５月31日
- 消却：2026年6月上旬（予定）

注1）株式数は1万株未満を切り捨て、金額は億円未満を切り捨てて表示。 少数点は小数点第１位を四捨五入。

海外売上高



	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
海外売上高	1,914	2,206	2,167	2,234	2,265
国内売上高	1,697	1,827	1,830	1,837	1,899
海外売上高比率	53.0%	54.7%	54.2%	54.9%	54.4%
売上高	3,612	4,033	3,997	4,071	4,165

注1）金額は億円未満を切り捨て、海外売上高比率は小数点第2位を四捨五入して表示

注2）2021年度は会計方針の変更による遡及適用後の数値を記載

3. 中期経営計画『ＡＤＸ ２０２６』の進捗

位置付け

ADX 2026

さらなる変革を
実行する3年間

- ADEKA VISION 2030の実現に向けたセカンドステージ
- 利益と効率性に重点を置き、稼ぐ力を高める3年間
- 成長戦略としてサステナビリティを推進し、
  さらなる変革を実行する3年間

ADEKA VISION 2030
～持続可能な社会と豊かなくらしに貢献する
Innovative Company～

バックキャスト

ADX 2026

**成長戦略として
サステナビリティ推進**

ADX 2023

社会価値 ＋ 経済価値

基本方針と基本戦略

基本方針

サステナビリティの推進により、
社会価値の向上と持続的な成長を実現する
～稼ぐ力・サステナビリティ・強靭な経営基盤～

基本戦略

- 稼ぐ力の強化、高収益構造への転換
- 環境貢献製品の拡大、および事業構造の変革によるＧＨＧ削減
- 経営基盤の強靭化

経営目標と中間年度の実績

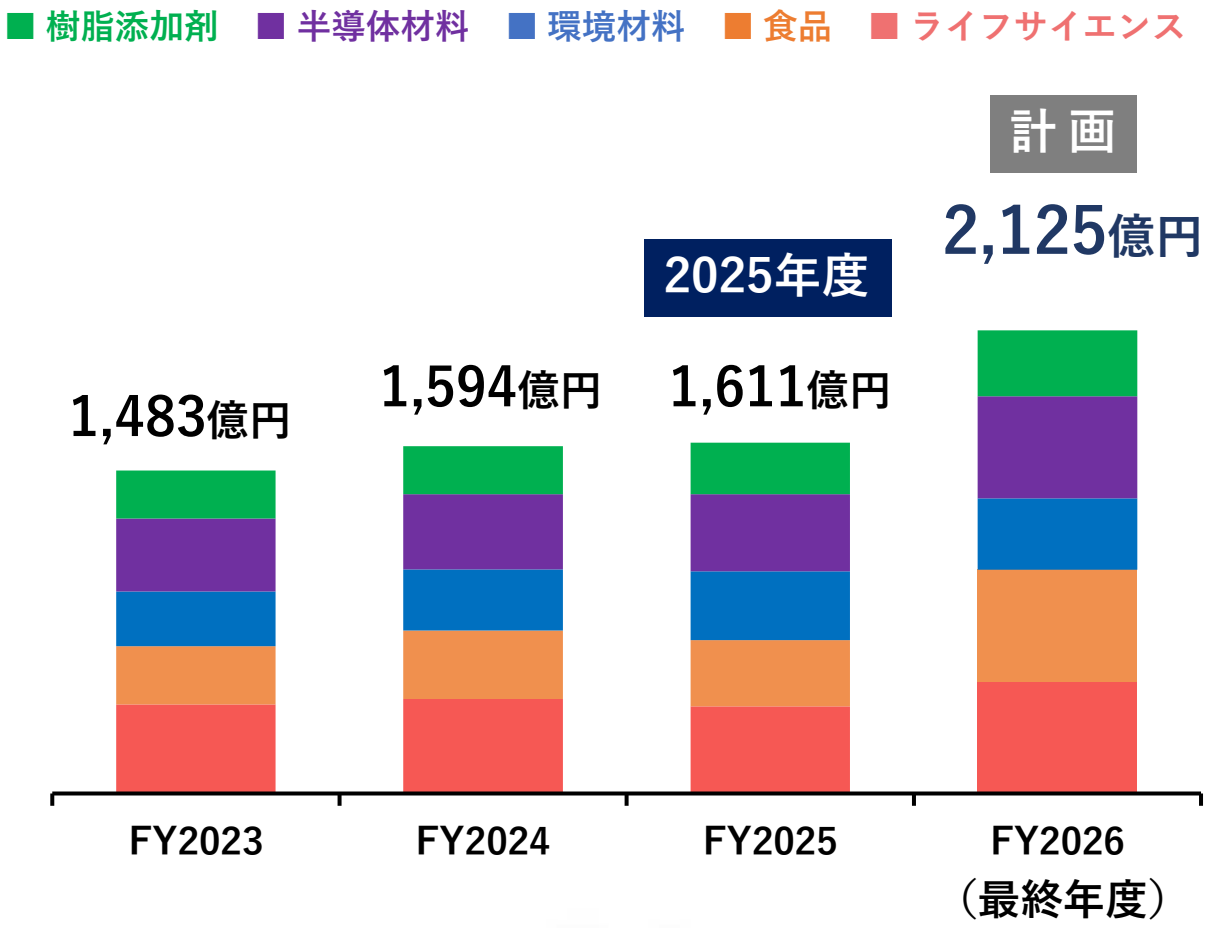
		2024年度 実績	2025年度 実績	2026年度 目標
財務指標	営業利益	410億円 (売上高 4,071億円)	416億円 (売上高 4,165億円)	530億円 (売上高 5,000億円)
	ＲＯＥ	8.6%	9.1%	11.0%
	ＲＯＩＣ	9.1%	9.1%	10.5%
サステナビリティ指標	環境貢献製品売上高	868億円	924億円	1,150億円
	ＧＨＧ排出量	211千t-CO2e	206千t-CO2e*	199千t-CO2e
	女性管理職比率	5.8% (単体)	5.9% (単体)	6%以上 (単体)
設備投資額		186億円	216億円	750億円（3カ年）
配当方針（配当性向）		40.7%	40.3%	40%以上

注 ）金額は億円未満を切り捨てて表示、比率は小数点第2位を四捨五入して表示

*現時点の見込み値です

戦略製品

戦略製品 売上高（25製品群）



計画を上回った製品（一例）

樹脂添加剤

食品容器、医療材料 — **透明化剤**

食品包装材等の透明性を向上させる樹脂添加剤

自動車の内外装、農業用フィルム — **HALS**（ヒンダードアミン系光安定剤）

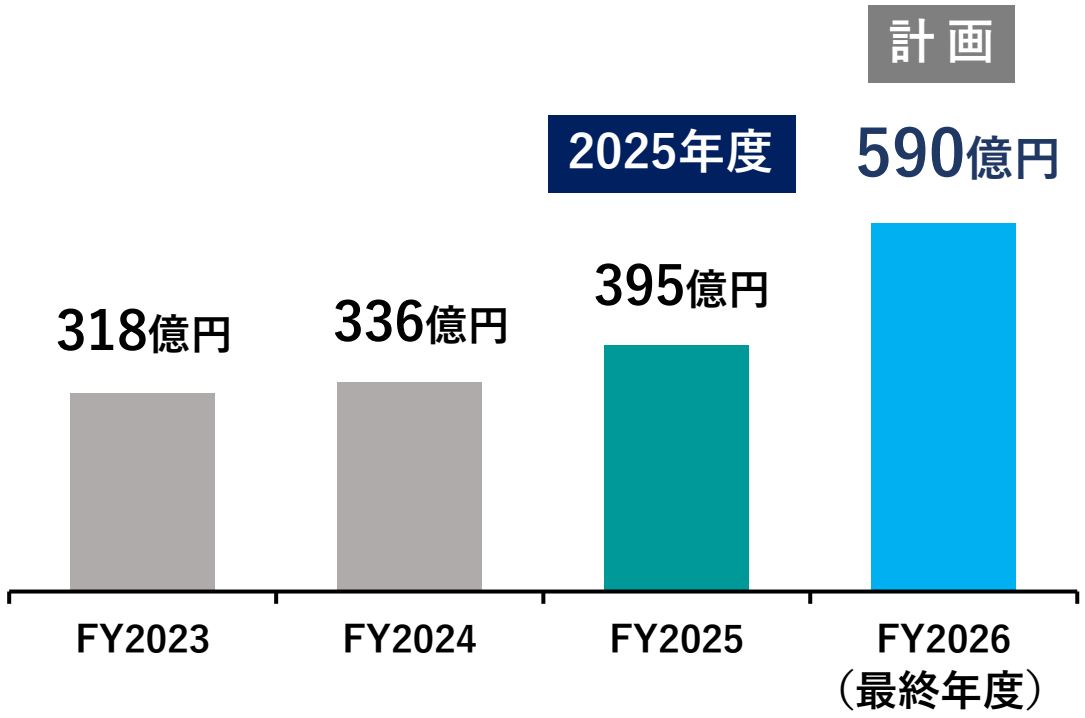
ポリオレフィンの劣化を防ぐ樹脂添加剤

産業機械向け — **高機能可塑剤**

配線被覆用の樹脂添加剤

新製品

新製品 売上高



計画を上回った製品（一例）

樹脂添加剤

建材、自動車内装

複合金属液状安定剤

加工時の熱や、紫外線による劣化・変色を防ぐ

計画との乖離が大きかった製品

環境材料

ディスプレイ

光硬化樹脂

ディスプレイに使用される光学フィルムの貼り合わせ

2025年度 **採用が進展するも未達成**（中国）

ＲＯＩＣ

ＲＯＩＣ（投下資本利益率）

目標　10.5%（FY2026）

（単位：%）

	FY2023 実績	FY2024 実績	FY2025
全　　社	8.3	9.1	9.1
樹脂添加剤	6	8	8
半導体材料	13	13	11
環境材料	6	8	9
食　　品	5	6	7
ライフサイエンス	3	4	6

注）ROIC（投下資本利益率）：営業利益×（１－税金負担率）÷投下資本（期首・期末平均）

2025年度

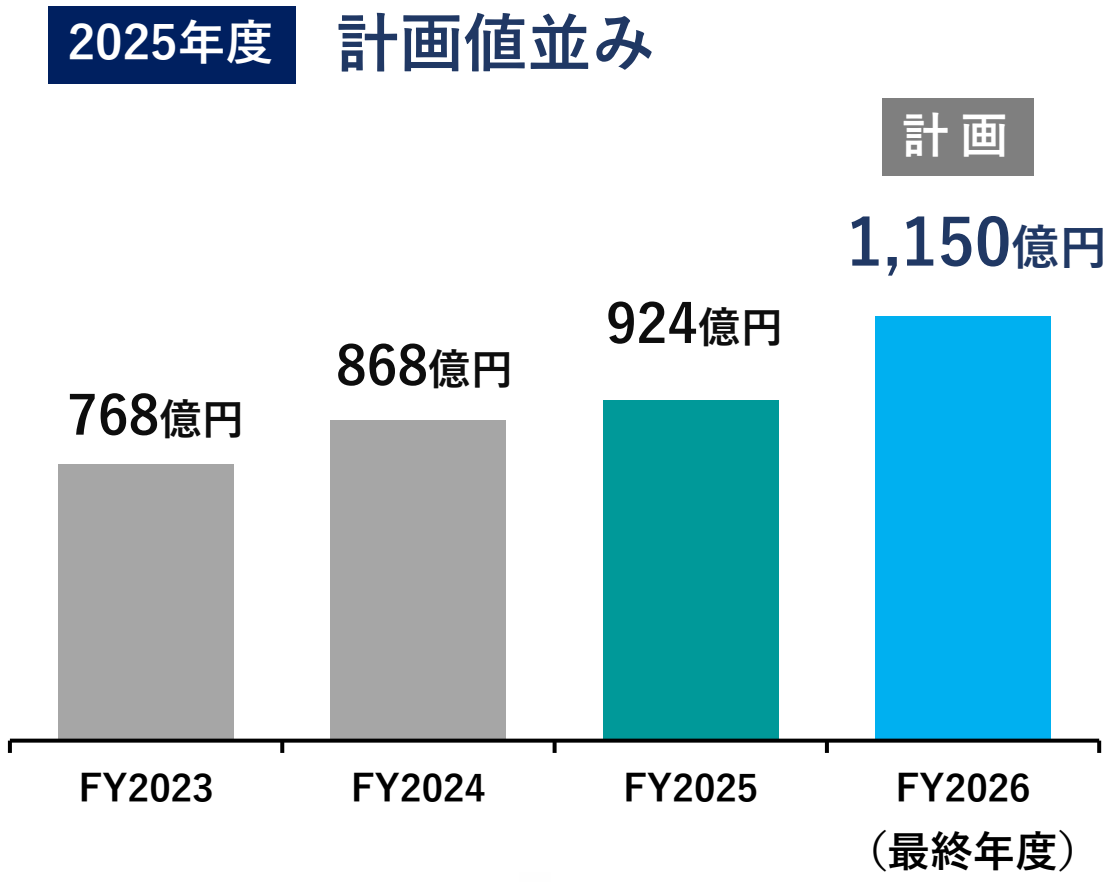
✓ 営業利益の増加

✓ 遊休資産の売却・処分

✓ 事業別ＲＯＩＣ管理の高度化
- 経営管理システムの構築
- 社員への浸透活動を推進

環境貢献製品の拡大と創出

環境貢献製品（売上高）



計画を上回った製品（一例）

環境材料

省燃費／CO_2排出低減 — **潤滑油添加剤**

エンジンオイルに添加することでエンジン内部の摩擦・摩耗低減

食　品

環境保護／生態系の保全 — **ＲＳＰＯ対応製品**

持続可能な方法で生産されたパーム油を含む油脂加工製品

設備投資計画

（単位：億円）

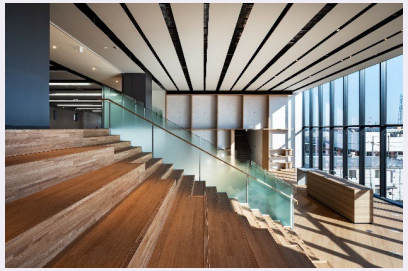
		投資金額
全社（3カ年）		750
工場投資	樹脂添加剤	62
	半導体材料	158
	環境材料	44
	食品	101
	ライフサイエンス	42
	その他	50
研究投資*1		197
共通・その他（一般、販売、システム他）		92

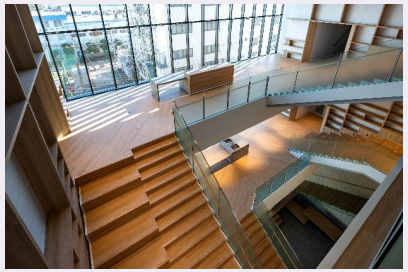
*1　久喜地区開発研究所の新研究棟建設費（約100億円／2026年度完工）含む
*2　金額は億円未満を切り捨てて表記

投資金額（投下ベース、億円）		
	2024年度	186
	2025年度	216
	2026年度（予想）	240

半導体材料　久喜開発研究所「新研究棟」の完成

イノベーティブな製品創出を加速





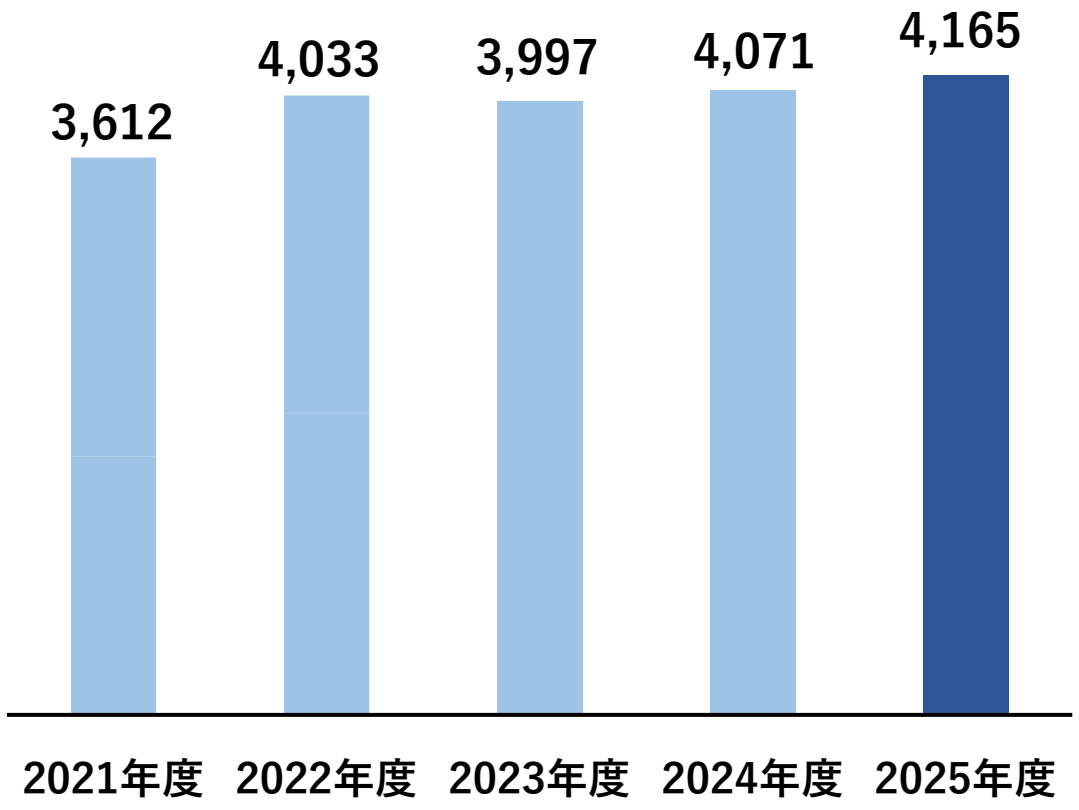



ADEKA
Add Goodness

ご参考｜連結業績推移

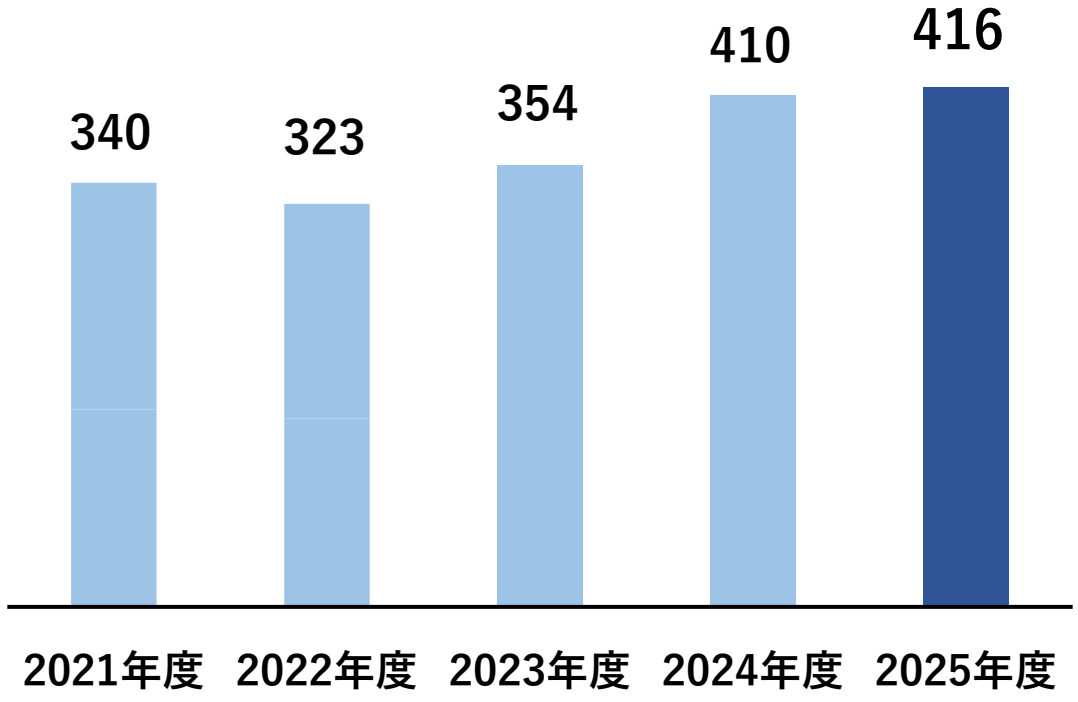
売上高

（単位：億円）



営業利益

（単位：億円）



注1 ）金額は億円未満を切り捨てて表示
注2 ）2021年度は会計方針の変更による遡及適用後の数値を記載

基本戦略「環境貢献製品の拡大、および事業構造の変革によるＧＨＧ削減」

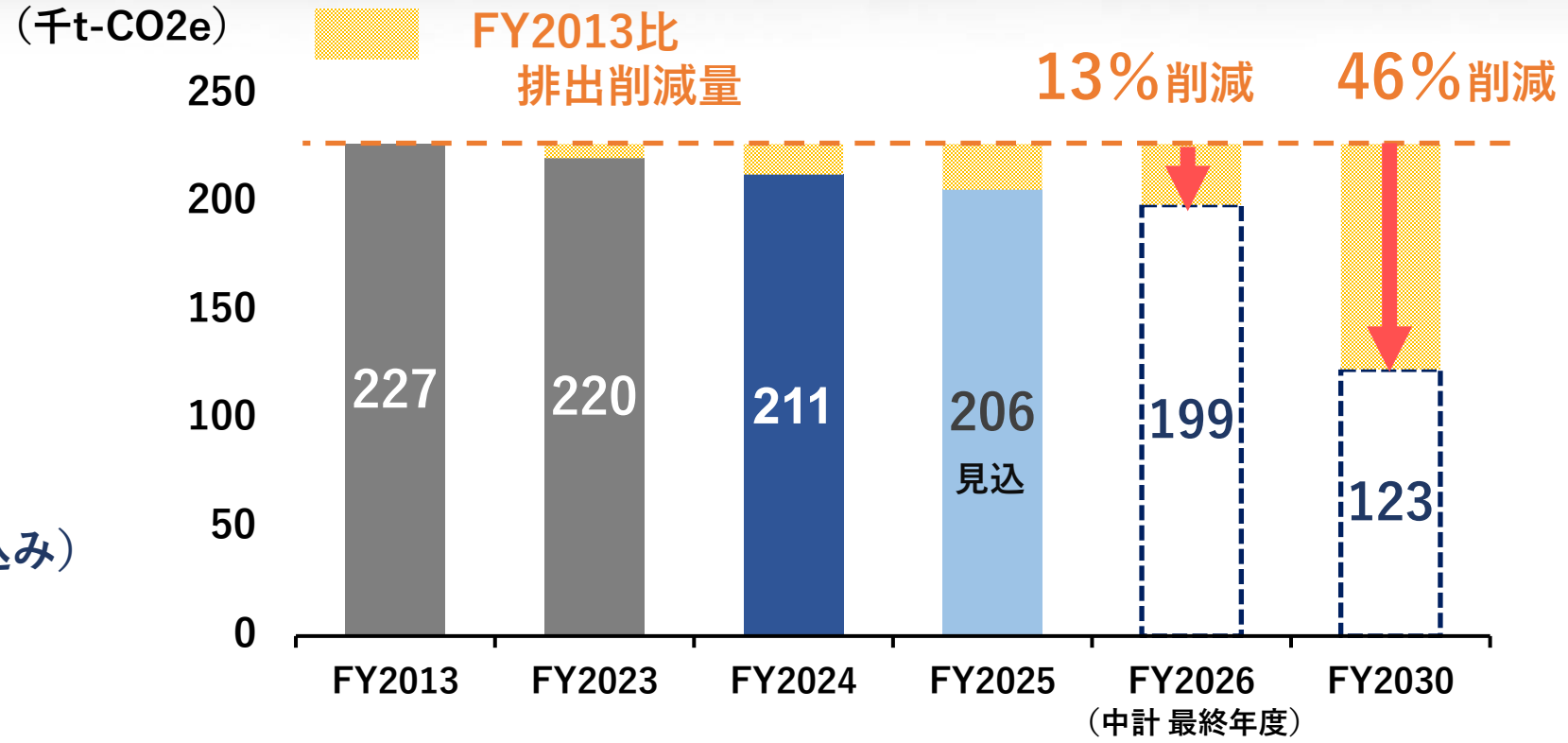
カーボンニュートラルに向けたＧＨＧ排出量削減

GHG排出量

目　標

199千t-CO2e
（2020年度比 13%削減）

2025年度 **計画値並み**（見込み）



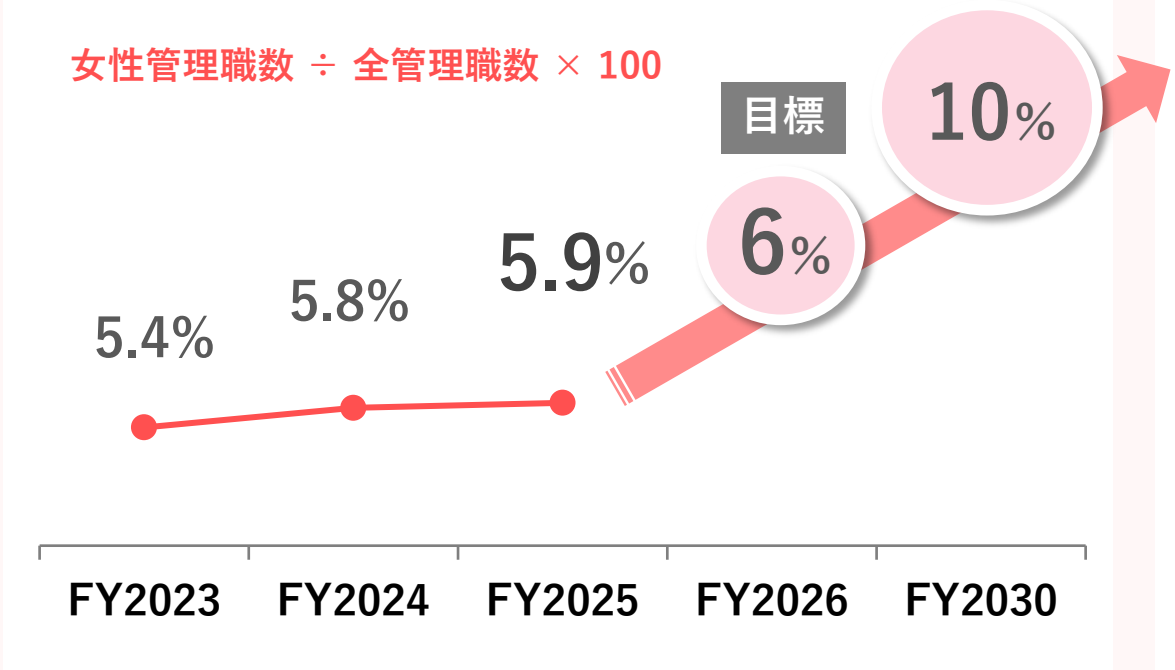
2025年度の主な取り組み

再生可能エネルギーの導入
省エネの推進

- 国内工場の電力再エネ化：相馬100%、鹿島食品57%、明石20%
- 樹脂添加剤：再エネ導入
- ライフサイエンス：非化石電力、カーボンオフセットガス購入

女性管理職比率

＊ＡＤＥＫＡ単独



女性活躍を重点に置いたＤＥ＆Ｉの取り組みを推進

人権の尊重

人権デュー・ディリジェンス

食品事業 ▶「人権への影響評価」実施
優先的に取り組むべき人権課題を特定中

今後、化学品事業・食品事業における人権課題を
整理・統合し対応方針を取りまとめる

健康経営の推進

「健康経営優良法人2025（大規模法人部門）
ホワイト500」に初認定

2025
健康経営優良法人
KENKO Investment for Health
大規模法人部門
ホワイト500

ご参考 | 基本戦略「経営基盤の強靭化」

サプライチェーン強靭化

事業環境の変動 への対応

重点製品の原料調達先を複線化

人的資本向上

グローバル人財の育成

短期出向制度の推進、グローバル人財研修の再開

▶ 海外で活躍できる人財の即戦力化

ＤＸ推進

業務プロセスの高速化

間接業務 × ＡＩ活用

研究開発 × ＭＩ
（マテリアル インフォマティクス）

2025年度

決算説明補足資料

取締役兼常務執行役員　志賀 洋二

1. 連結決算補足資料
2. 経営指標等
3. ご参考

1-1　連結貸借対照表

（単位：億円）

	25/3 末	26/3 末	増減
流動資産	3,498	3,543	44
現金及び預金	1,101	965	△ 135
受取手形及び売掛金等	1,100	1,167	67
棚卸資産	1,133	1,195	61
その他	163	214	51
固定資産	1,932	2,056	124
有形固定資産	1,258	1,317	58
無形固定資産	146	153	7
投資その他の資産	527	585	58
資産合計	5,431	5,599	168

	25/3 末	26/3 末	増減
負債	1,913	1,884	△ 29
流動負債	1,222	1,154	△ 68
固定負債	690	729	38
純資産	3,517	3,715	197
株主資本	2,668	2,700	32
資本金	230	230	－
資本剰余金	203	204	1
利益剰余金	2,281	2,455	174
自己株式	△ 46	△ 189	△ 143
その他の包括利益累計額	298	433	135
非支配株主持分	550	581	30
負債・純資産合計	5,431	5,599	168

注）金額は億円未満を切り捨てて表示

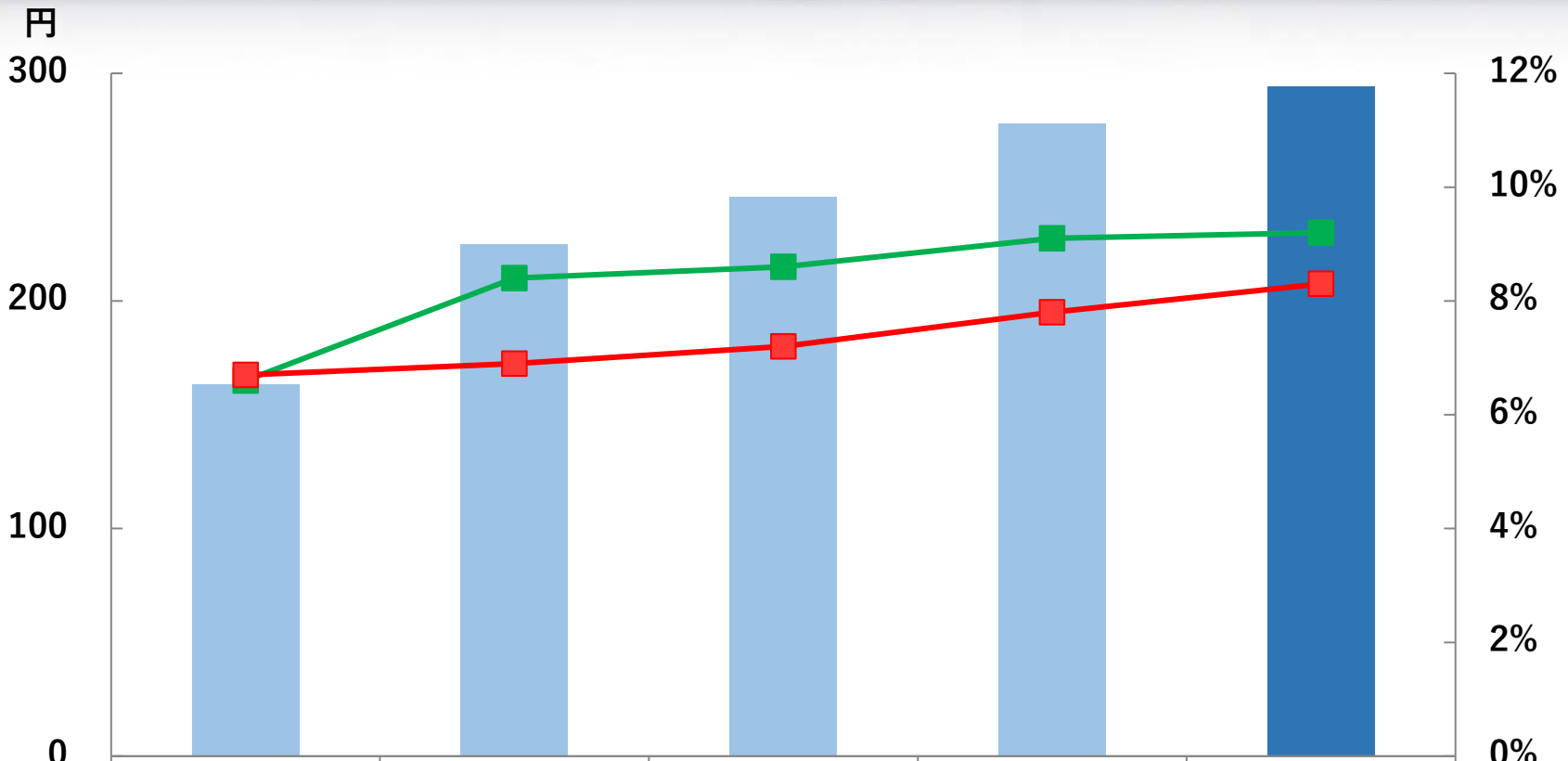
1-2　キャッシュフロー計算書（要約）

（単位：億円）

	前連結会計年度 （自　2024年４月１日 至　2025年３月31日）	当連結会計年度 （自　2025年４月１日 至　2026年３月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー	462	406
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 125	△ 300
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 222	△ 353
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 13	39
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	100	△ 207
現金及び現金同等物の期首残高	969	1,077
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	8	8
現金及び現金同等物の期末残高	1,077	878

注）金額は億円未満を切り捨てて表示

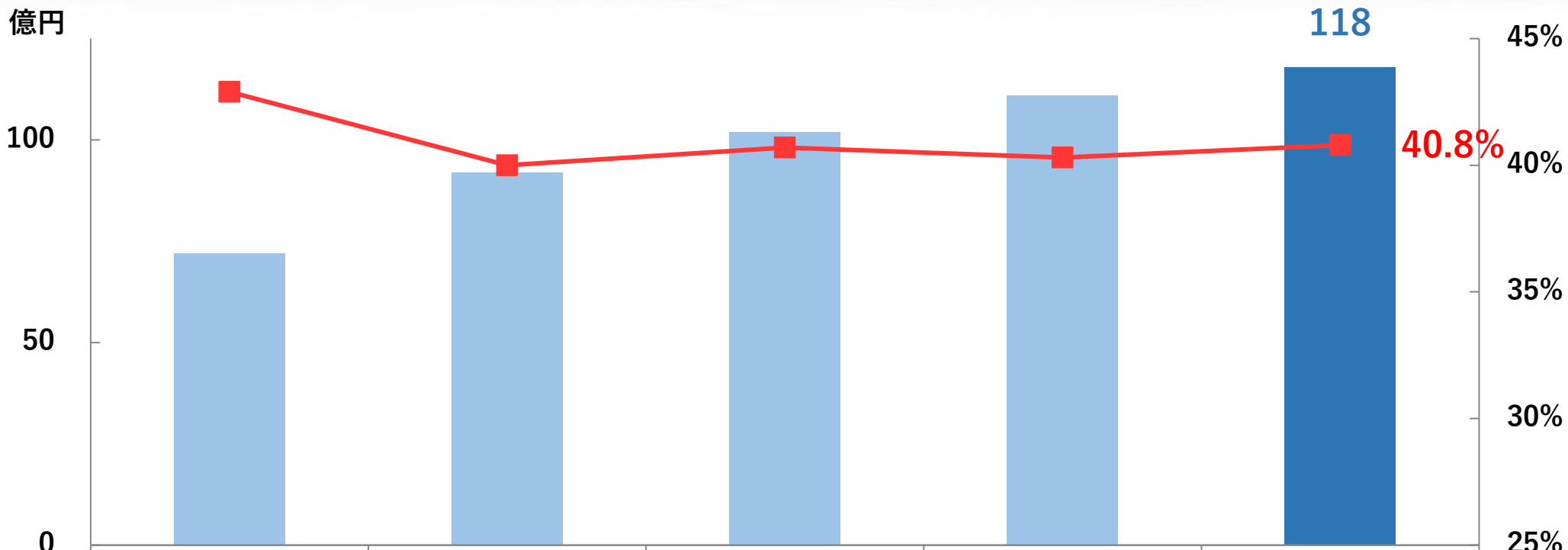
2-1　収益性



	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度 予想
EPS（1株当り当期純利益）	163.3円	224.9円	245.6円	278.0円	294.3円
ROE（自己資本当期純利益率）	6.6%	8.4%	8.6%	9.1%	9.2%
ROA（総資産経常利益率）	6.7%	6.9%	7.2%	7.8%	8.3%

注1）数値は小数点第2位を四捨五入して表示

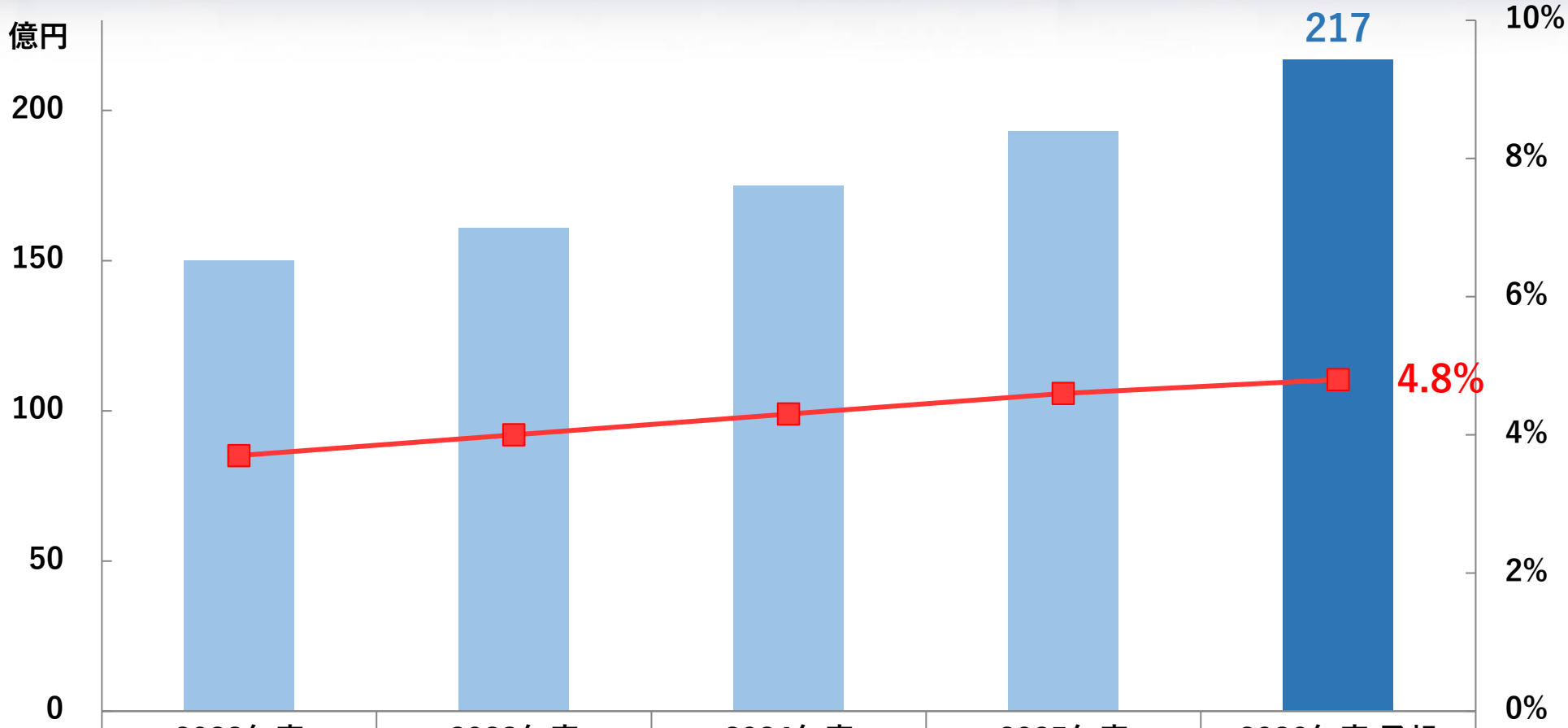
2-2　配当金、配当性向



	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度 予想
配当金	70円	90円	100円	112円	120円
配当総額	72	92	102	111	118
配当性向	42.9%	40.0%	40.7%	40.3%	40.8%

注１）配当総額は億円未満を切り捨て、配当性向は小数点第2位を四捨五入して表示

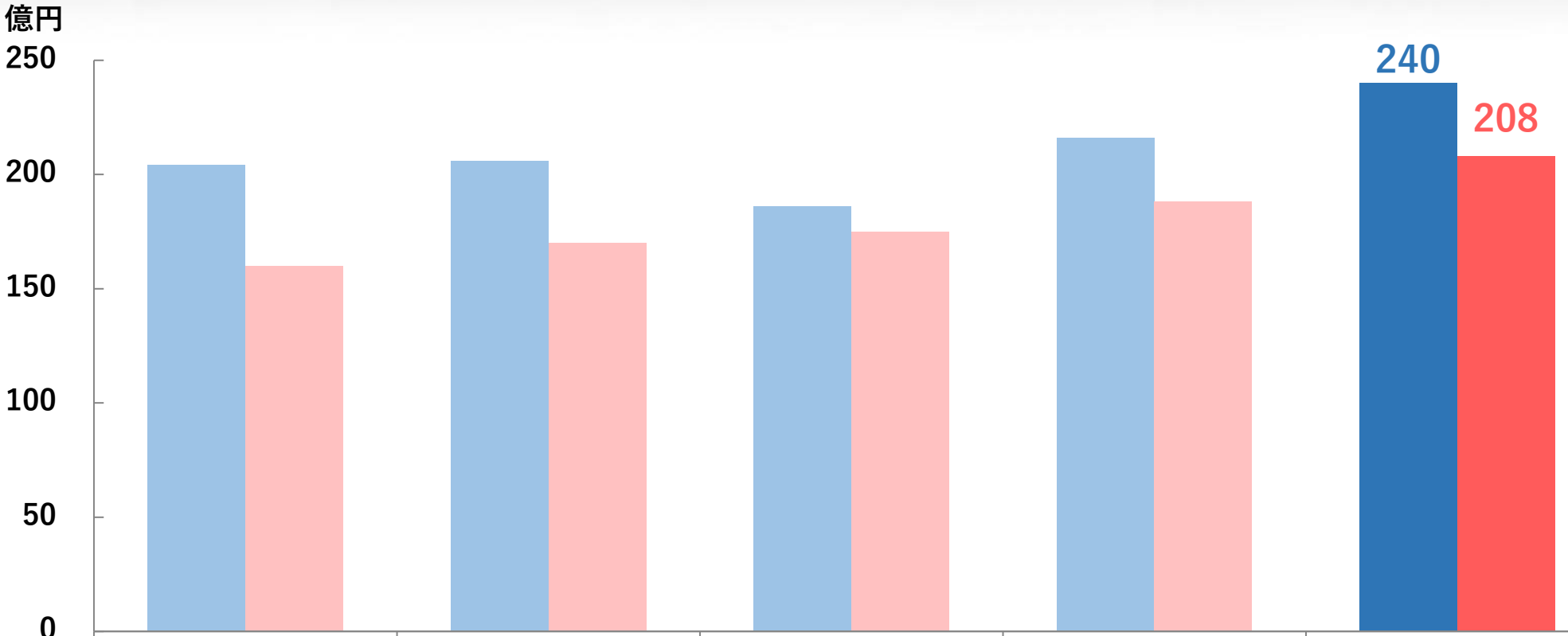
2-3　研究開発費



	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度 予想
研究開発費	150	161	175	193	217
売上高研究開発費比率	3.7%	4.0%	4.3%	4.6%	4.8%

注１）研究開発費は億円未満を切り捨て、売上高研究開発費率は小数点第2位を四捨五入して表示

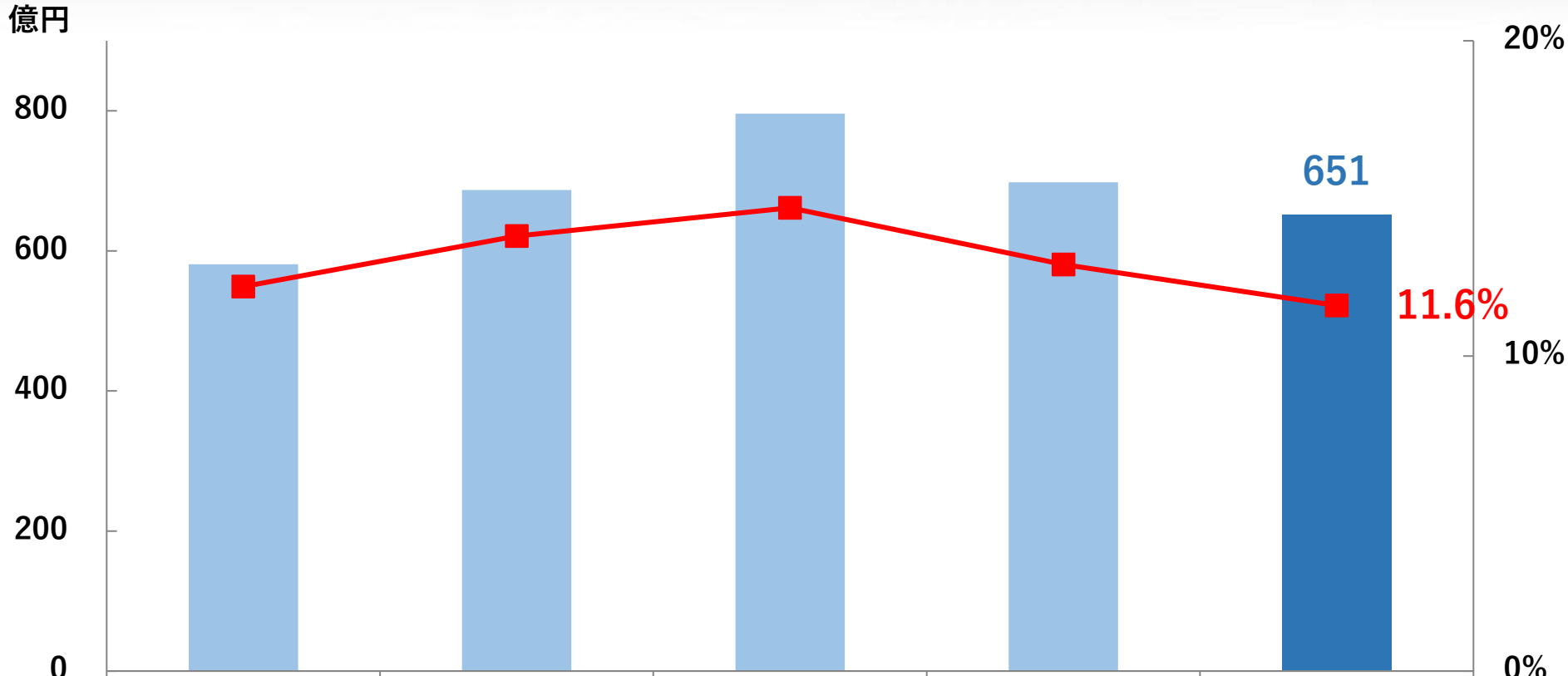
2-4　設備投資



	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度 予想
設備投資	204	206	186	216	240
減価償却費	160	170	175	188	208

注）設備投資、減価償却費は億円未満を切り捨てて表示

2-5　有利子負債



	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
有利子負債	581	687	796	698	651
有利子負債依存度	12.2%	13.8%	14.7%	12.9%	11.6%

注）有利子負債は億円未満を切り捨て、有利子負債依存度は小数点第2位を四捨五入して表示

3-1　単独・連結子会社の決算概要（2025年度）

■ 単独　■ 連結

（単位：億円）

単独決算

	2024年度	2025年度	増減	増減率(%)
売上高	1,610	1,646	36	2.2
営業利益	154	162	7	4.8
経常利益	258	284	26	10.2
当期純利益	214	252	38	17.7
１株当たり純利益	210.0円	251.2円		

注）金額は億円未満を切り捨て
注）増減率は小数点第2位を四捨五入して表示
注）１株利益は小数点第2位を四捨五入して表示

国　内（8社）

	2024年度	2025年度	増減	増減率(%)
売上高	955	983	28	3.0
営業利益	25	28	3	13.3

海　外（17社）

売上高	1,939	1,827	△ 111	△ 5.8
営業利益	154	126	△ 27	△ 17.9

日本農薬グループ（16社）

売上高	999	1,118	118	11.9
営業利益	85	108	23	26.8

連結調整

	2024年度	2025年度
売上高	△ 1,433	△ 1,410
営業利益	△ 10	△ 10

※ 2025年度新規連結5社

3-2　連結子会社概要（国内13社）

セグメント	連結子会社	資本金	出資比率(%)	事業内容
化学品	ＡＤＥＫＡケミカルサプライ㈱	104百万円	100.00 (間接所有5.57)	化学製品の販売、金属加工油等の開発、製造、販売
化学品	オキシラン化学㈱	600百万円	51.00	エポキシ系可塑剤等の製造、販売
化学品	ＡＤＥＫＡクリーンエイド㈱	140百万円	100.00	業務用厨房用洗剤、工業用洗剤等の開発、販売
食品	ＡＤＥＫＡファインフーズ㈱	50百万円	100.00	マヨネーズ類、油脂加工食品類、魚介類を使用した加工製品の製造、販売
食品	ＡＤＥＫＡ食品販売㈱	42百万円	100.00	製菓・製パン用食用加工油脂、その他食品原料等の販売
ライフサイエンス	日本農薬㈱	14,939百万円	51.00	農薬、医薬品等の製造、販売
ライフサイエンス	㈱ニチノー緑化	160百万円	100.00 (間接所有100.00)	緑化造園その他建設工事、設計、施工、監理及び園芸・緑化薬剤の販売等
ライフサイエンス	㈱ニチノーサービス	3,400百万円	100.00 (間接所有100.00)	農薬の製造、受注、保管、配送の請負、不動産賃貸及び管理の請負、 倉庫業等
ライフサイエンス	日本エコテック㈱	20百万円	100.00 (間接所有100.00)	農薬残留分析、化学物質の安全性試験、環境保全に関するコンサルティング等
ライフサイエンス	㈱アグリマート	50百万円	100.00 (間接所有100.00)	シロアリ防除資材、防疫用殺虫剤の販売等
その他	ＡＤＥＫＡライフクリエイト㈱	65百万円	100.00 (間接所有20.00)	不動産の売買、仲介、管理、損保・生保代理業、OA機器職域販売、 ビル・社宅等の管理運営
その他	ＡＤＥＫＡ総合設備㈱	130百万円	100.00	プラントの設計、施工管理、設備メンテナンス
その他	ＡＤＥＫＡ物流㈱	50百万円	100.00	貨物運送取扱事業、産業廃棄物処理仲介業、物流資材販売

注） 2025年４月１日付で上原食品工業株式会社の全株式を株式会社神戸物産に譲渡しました（2025年度から、同社を連結対象範囲から除外）。

3-3　連結子会社概要（海外28社①）

国名	セグメント	連結子会社	資本金	出資比率(%)	事業内容
米国	化学品	AMFINE CHEMICAL CORP.	1,600万USD	60.00	樹脂添加剤等の製造、販売
米国	化学品	ADEKA USA CORP.	100万USD	100.00	化学製品の販売
米国	化学品	AM STABILIZERS CORP.	850万USD	100.00 (間接所有100.00)	樹脂添加剤の製造、販売
米国	ライフサイエンス	NICHINO AMERICA, INC.	70万USD	100.00 (間接所有100.00)	農薬の販売、普及、開発、登録
英国	ライフサイエンス	NICHINO EUROPE CO.,LTD.	3万￡	100.00 (間接所有100.00)	農薬の販売、普及、開発、登録
英国	ライフサイエンス	INTERAGRO（UK）LTD.	33,073￡	100.00 (間接所有100.00)	アジュバント・バイオスティミュラントの製造、販売
ドイツ	化学品	ADEKA EUROPE GMBH	50万EUR	100.00	化学製品の販売
フランス	化学品	ADEKA POLYMER ADDITIVES EUROPE SAS	300万EUR	100.00 (間接所有100.00)	樹脂添加剤の製造、販売
オランダ	ライフサイエンス	NICHINO NETHERLANDS B.V.	1€	100.00 (間接所有100.00)	アジュバント・バイオスティミュラントの登録
中国	化学品	艾迪科（中国）投資有限公司	3,100万USD	100.00	化学製品及び原材料の販売
中国	化学品	艾迪科精細化工（常熟）有限公司	2,154万USD	50.00	樹脂添加剤の製造、販売
中国	化学品	艾迪科精細化工（浙江）有限公司	3,000万USD	100.00 (間接所有100.00)	樹脂添加剤、化学製品の製造、販売

3-3　連結子会社概要（海外28社②）

国名	セグメント	連結子会社	資本金	出資比率(%)	事業内容
中国	食品	艾迪科食品（常熟）有限公司	2,300万USD	70.00	食用油脂、油脂加工食品の製造、販売
台湾	化学品	長江化学股份有限公司	3,000万NTD	50.50	樹脂添加剤等の販売
台湾	化学品	台湾艾迪科精密化学股份有限公司	2億NTD	100.00	半導体材料の製造、販売
台湾	ライフサイエンス	日佳農葯股份有限公司	4,000万NTD	57.00 (間接所有57.00)	農薬の販売、普及、開発等
韓国	化学品	ADEKA KOREA CORP.	150億WON	100.00	化学製品の製造、販売
タイ	化学品	ADEKA FINE CHEMICAL（THAILAND）CO.,LTD.	6億5,800万THB	81.00	樹脂添加剤の製造、販売、輸入販売
シンガポール	化学品	ADEKA（ASIA）PTE.LTD.	80万USD	100.00	化学製品の販売
シンガポール	食品	ADEKA（SINGAPORE）PTE.LTD.	800 万SGD	100.00	食用加工油脂、冷凍パイ生地 及び関連食品の製造、販売
マレーシア	食品	ADEKA FOODS（ASIA）SDN.BHD.	9,000万MYR	60.00	食用加工油脂、マーガリン、ショートニング、ファットスプレッドの製造、販売
ベトナム	ライフサイエンス	NICHINO VIETNAM CO.,LTD.	226億VND	100.00 (間接所有100.00)	農薬の販売、普及、開発

3-3　連結子会社概要（海外28社③）

国名	セグメント	連結子会社	資本金	出資比率(%)	事業内容
インド	ライフサイエンス	NICHINO INDIA PVT. LTD.	436万INR	100.00 (間接所有100.00)	農薬の製造、開発、販売等
アラブ 首長国連邦	化学品	ADEKA AL OTAIBA MIDDLE EAST LLC	4,546万AED	75.00	樹脂添加剤の製造、販売、 化学製品、食品の販売
メキシコ	ライフサイエンス	Nichino Mexico de S. de R.L. de C.V.	4,000万MXN	100.00 (間接所有100.00)	メキシコにおける農薬の販売、普及、開発、登録
ブラジル	ライフサイエンス	SIPCAM NICHINO BRASIL S.A.	22,389万BRL	50.00 (間接所有50.00)	農薬の製造、普及、販売等
ブラジル	ライフサイエンス	Nichino do Brasil Agroquímicos Ltda.	6,400万BRL	100.00 (間接所有100.00)	ブラジルにおける農薬の開発、登録
南アフリカ	ライフサイエンス	NICHINO SOUTH AFRICA（PTY）LTD	0	100.00 (間接所有100.00)	アジュバント・バイオスティミュラントの登録

注）2025 年5 月12 日付で、ADEKA AL OTAIBA MIDDLE EAST LLCの株式を追加取得し、議決権の保有割合が49％から75％へ増加しました。
注）2025年度に、新規5社を連結範囲に含めました（Nichino Mexico S. de R.L. de C.V.、Nichino do Brasil Agroquimicos Ltda.、Interagro (UK) Ltd.、Nichino Netherlands B.V.、Nichino South Africa (Pty) Ltd ）。

3-4　持分法適用会社概要

国名	セグメント	持分法適用会社	資本金	出資比率(%)	事業内容
日本	化学品	㈱コープクリーン	80百万円	46.88	石鹸、洗剤等の開発、販売
日本	化学品	昭和興産㈱	550百万円	21.43	合成樹脂、化学品、産業資材、情報電子材料、環境関連の商材等の販売
日本	ライフサイエンス	タマ化学工業㈱	126百万円	33.43 (間接所有33.43)	医薬・農薬中間体及びその他化学品の製造・販売
イタリア	ライフサイエンス	SIPCAM EUROPE S.P.A.	3,694万EUR	20.00 (間接所有20.00)	農薬の製造、販売
マレーシア	ライフサイエンス	AGRICULTURAL CHEMICALS（MALAYSIA）SDN. BHD.	205万MYR	24.18 (間接所有24.18)	農業資材の製造・販売

注）2025年7月に、IA AGRICULTURE HUNGARY KFTを清算しました。

3-5　事業区分別主力製品

事業区分		主要製品	
報告セグメント	化学品事業	樹脂添加剤	ポリオレフィン用添加剤、塩ビ用安定剤・可塑剤、難燃剤、その他
		半導体材料	高純度半導体材料、半導体リソグラフィ材料、 電子回路基板エッチング装置及び薬剤、その他
		環境材料	エポキシ樹脂、ポリウレタン原料、水系樹脂、界面活性剤、潤滑油添加剤、 厨房用洗浄剤、化粧品原料、プロピレングリコール類、過酸化水素及び誘導品、 水膨張性シール材、電池材料、光硬化樹脂、光開始剤、画像材料、その他
	食品事業		マーガリン類、ショートニング、チョコレート用油脂、フライ・調理用油脂、 プラントベースフード、ホイップクリーム、練り込み用クリーム、フィリング類、 マヨネーズ・ドレッシング類、機能性食品素材、その他
	ライフサイエンス事業		農薬、医薬品、医薬部外品、動物用医薬品、木材薬品、医療材料、その他
その他			プラントの設計、施工管理、設備メンテナンス、物流業、 倉庫業、車輌等リース、不動産業、保険代理業、その他

3-6　主な用途と製品例

● 樹脂添加剤　● 半導体材料　● 環境材料　● 食品　● ライフサイエンス

セグメント	マーケット	主な用途と製品例
化学品	自動車	● 内外装 ：核剤、光安定剤　● ハーネス ：塩ビ用安定剤　● ゴム部材 ：可塑剤 ● エンジンオイル ：潤滑油添加剤　● 構造用接着剤 ：エポキシ樹脂 ● 車載用電子部品 ：エポキシ樹脂接着剤
	建築・インフラ	● 壁紙・サッシ、パイプ ：塩ビ用安定剤　● 塗料 ：反応性乳化剤、水系樹脂 ●● 床材 ：塩ビ用安定剤、エポキシ樹脂
	半導体	●● メモリ・ロジックIC ：高誘電材料、半導体リソグラフィ材料、エッチング材料、過酸化製品
	エレクトロニクス	●●● 光学フィルム ：光安定剤、光硬化樹脂、水系樹脂　● 筐体 …難燃剤 ● カラーフィルター ：光重合開始剤、BMレジスト　●● 基板 ：エッチング材料、過酸化製品
食品	量販店・コンビニ	● パン・菓子 ：マーガリン、ショートニング、フィリング ● 洋菓子 ：ホイップクリーム　● 土産菓子 ：マーガリン、クリーム ● ホテル・カフェ・レストラン ：プラントベースフード
	観光・外食産業	
ライフサイエンス	農　業	● 水稲・園芸 ：殺虫剤、殺菌剤　● 除草剤

業績予想・事業計画に関する注意事項

この資料に記載されている業績予想、事業計画は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び種々の前提に基づき作成したものであり、実際の結果は今後生ずる様々な要因によって、予想、計画と異なる場合があります。